

令和3年度

放課後等デイサービス自己評価結果について

当法人で運営しております放課後等デイサービス事業所(こどもデイサービスたいよう)の自己評価結果を公表いたします。

放課後等デイサービスガイドラインの「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」、
「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」によりアンケートを実施いたしました(令和3年10月実施)。ご協力くださった皆様、お忙しい中ありがとうございました。この結果をとりまとめ、職員で話し合いを行った結果、様々な課題があることが見えてきました。今後の事業の運営に活かしていきたいと考えております。

○課題

1. 放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会がない。
2. 父母の会の活動を支援や、保護者会等を開催しておらず、保護者同士の連携の支援をする機会がない。
3. 緊急時対応、防犯、感染症対応等各種マニュアルが整備されているかどうか保護者へ周知できていない。避難訓練等の実施について保護者へ周知できていない。
4. 上記以外の情報が共有、周知できていない。

○今後の対応

1. コロナ禍で実施できていなかったが、交流が持てるような行事を行い交流ができるようにする。
2. 保護者会を設立すると保護者の負担が増えると考えられるため、今後も保護者会の設立は行わない。保護者の方が交流が持てるように行事の開催を考えていく。
3. 各種マニュアルについては、マニュアルのある場所を明確化、説明を行う又はホームページに掲載する。
4. お迎えやモニタリング時に、利用児童の事だけでなく保護者の方の思いも表出できるような関わりをしてその都度、疑問があった時に解決して行けるようにする。